

第1章 蒲郡市の概況

(1) 蒲郡市の位置・地勢

本市は、本州のほぼ中心に位置し、渥美半島、知多半島の2つの大きな半島に囲まれています。名古屋からおおむね50 km圏内と大都市圏の一翼を成し、海・山の自然が豊かで、温暖な気候でもあり、三河湾沿岸で快適に暮らすことができる市街地を形成しています。

古くは漁業が点在して発展し、地場産業として、織物・繊維ロープ工業が発展したため、住宅と工場の混在が目立つのが特徴ですが、近年では蒲郡駅周辺の整備により都市としての風格を高めてきています。

蒲郡市の位置



資料 蒲郡市

序章
はじめに

第1章
蒲郡市の概況

第2章
住宅・住環境等に係る課題

第3章
住まい・まちづくりの基本方針

第4章
住まい・まちづくりの施策

第5章
計画の推進にあたって

(2) 交通利便性

交通利便性は、J R名古屋駅まで約 40 分と近く、鉄道に加えて、国道 23 号バイパスなどの幹線道路で諸都市と結ばれています。東名高速道路音羽蒲郡 I C までオレンジロードで直結されており、伊勢湾岸自動車道の整備により、中部国際空港へのアクセスが良好になっています。

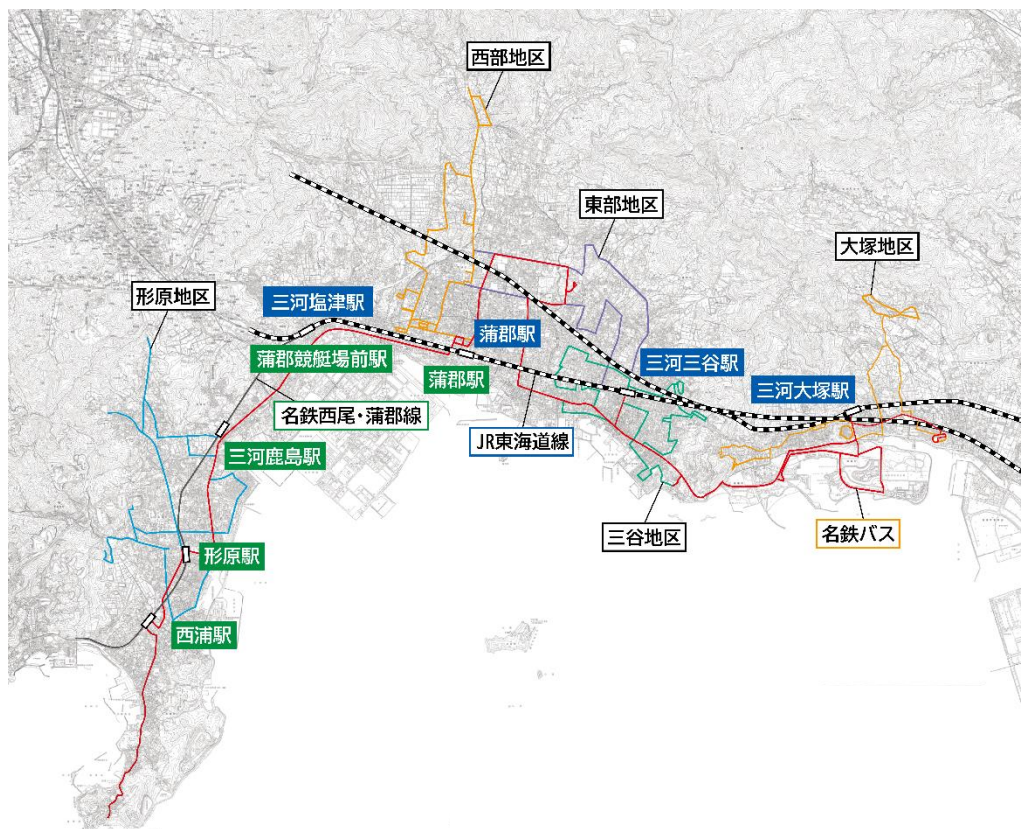
蒲郡市内のバスの運行については、蒲郡駅を中心に東西方向を結ぶ路線が民間路線バスにより運行されており、交通空白地域の解消を目的として地域協議組織が構築された形原地区・東部地区・西部地区・三谷地区・大塚地区において支線バスが運行されています。

蒲郡市の交通ネットワーク図



資料 蒲郡市作成

蒲郡市の公共交通の状況



資料 蒲郡市地域公共交通計画

(3) 立地適正化計画による誘導区域

立地適正化計画は、これまで都市計画の中で明確には位置付けられてこなかった民間施設を含めた各種都市機能に着目し、都市計画に位置付けることで、その「魅力」を活かしながら、居住を含めた都市の活動を誘導するための新たな仕組みを構築するものです。

本市では、公共交通や都市機能施設が利用しやすい居住地の形成を図り、各拠点で必要な都市機能を確保するため、立地適正化計画において、居住誘導区域と都市機能誘導区域を設定しています。

居住誘導区域



都市機能誘導区域



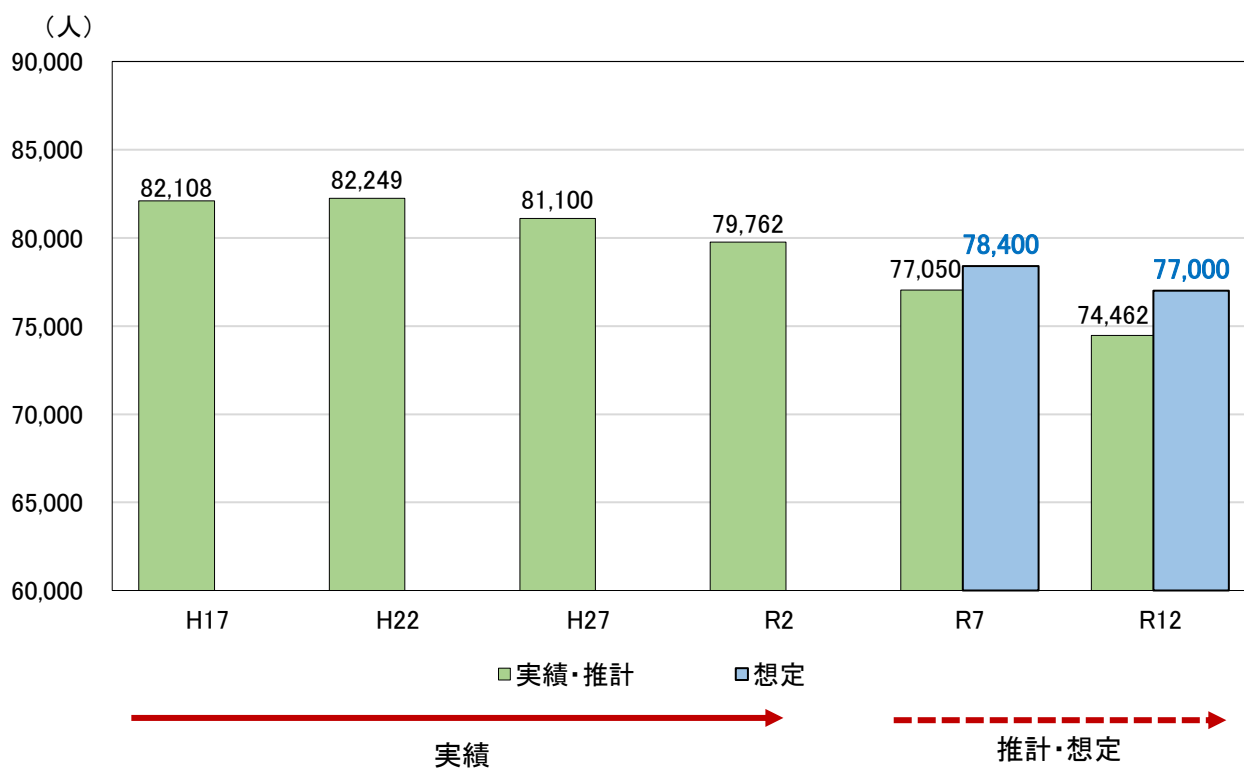
資料 蒲郡市立地適正化計画

(4) 蒲郡市人口の将来指標

蒲郡市の将来人口を推計すると、令和 12 年には、74,462 人まで減少することが予想されます。

「蒲郡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」においては、蒲郡市や地域の持続性を維持するために、子育て環境の整備を図るなど、子育て世帯の流入や定住者の増加を図る必要があります。このため、令和 42 年を展望した「人口ビジョン」では、蒲郡市の将来人口の目標を 61,000 人と掲げています。第五次総合計画の推進に際しても、定住対策を充実して人口減少のスピードの緩和を一層図り、「人口ビジョン」に示している目標を達成するための過程として、令和 12 年の目標人口を目指します。

蒲郡市の総人口の将来見通し



資料 第五次蒲郡市総合計画